



2022 年度
第 39 号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？

スポーツ倫理センター
申告事件
10 件のうち 6 件が
処理期限を過ぎている



学生選手の
出席認定日数
改善案作り…
現場の声を聞く



不正、
体育界の関係者に
重い懲戒を勧告しても
種目団体が黙殺



打数をごまかし…
ボールを動かし…
ユースゴルフでも
外れた勝負欲



女性の生活スポーツ
参加率 61.4%時代…
韓国体育団体の女性役員
女性指導者を増やせ



01 フィナンシャルニュース 2022.10.05

スポーツ倫理センター申告事件 10 件のうち 6 件が処理期限を過ぎている



体育界の不正調査を担当するスポーツ倫理センターの申告事件 10 件のうち 6 件が規定された処理期限を守れずにいることが分かった。

5 日、国会の文化体育観光委員会のイム・ジョンソン議員（共に民主党、京畿道広州市）がスポーツ倫理センターから受け取った資料「期

限内事件処理現況」によると、この 3 年間センターに受け付けられた事件 754 件のうち、処理期限内に処理されなかった事件が 8 月基準で 445 件（59.1%）に達することが分かった。

国民体育振興法施行令第 30 条の 3 によれば、センターは申告が受け付けられれば受付日から最長 150 日以内に事件を処理しなければならない。

しかしイム議員が「スポーツ倫理センター年度別申告および措置現況」資料を分析した結果、1 件当たり平均事件処理期間は 201 日に達し、最も長くは 608 日にかけて懲戒要請がなされた事例も確認された。

性犯罪、暴力など人権侵害事件の期限内処理率が 37.8%で、八百長、横領・背任・機関私有化のような不正事件の期間内処理率（43.3%）より低いことが分かり、人権侵害被害者を保護するために制度改善が必要だという指摘が提起された。

イム議員は「過度に長い調査期間により被害者に追加的な苦痛を抱かせる恐れがある」として「早急な事件処理のために調査人材増員と専門性強化が至急だ」と話した。

出典：<https://www.fnnews.com/news/202210050855306951>

02 ニュー시스 2022.09.30

学生選手の出席認定日数改善案作り…現場の声を聞く



文化体育観光部が学期中の学生運動選手の出席認定日数に対する改善案草案を用意し、10 月に現場意見を聴取することにしたと 30 日に知らせた。

文化体育観光部は 6 月からスポーツ革新委員会勧告の実効性と副作用を精密に点検した結果、学生選手の大会参加と関連した勧告が現実に合わない問題点があると分析した。

これに対し種目別大会数と平均大会日数に基づき 44 種目を 3 類型に分類し学生選手が学期中に参加できる「大会数」または「日数」について差をつけて適用する案を用意した。

今回の改善案は種目別に条件が異なり、すべての種目に同じ「大会数」または「日数」を一律的に適用するには無理があるという判断によるものだ。

出席認定日数の緩和による生徒選手の授業欠損を補うための対面補充授業支援案と放課後訓練環境造りのための体育施設建設支援案についても現場の意見を聞いて確定する計画だ。

「学期中の平日大会の週末大会転換」と「少年体育大会改編」に対しても意見を取りまとめ支援事業持続可否などを決める。

文体部は10月、学生選手、保護者、指導者、種目団体など体育界と利害関係者との懇談会、個別面談、書面意見収斂などを通じて多様な意見を聞き、これを反映して改善案草案を修正・補完する計画だ。

修正・補完した改善案は教育部に文体部案として最終伝達する。

文化体育観光部政策担当者は「体育界と利害関係者の意見を十分に聞いて最善の案を教育部に提案できるようにする」と明らかにした。

出典：https://newsis.com/view/?id=NISX20220930_0002033151&cID=10501&pID=10500

03 ニュース 1 2022.09.30

不正、体育界の関係者に重い懲戒を勧告しても種目団体が黙殺



スポーツ倫理センターが人権侵害や不正を犯した体育界関係者に対する重懲戒を勧告しても、該当種目団体が低い水準の懲戒を下し、独立機関としての権威が揺らいでいるという指摘が出ている。

スポーツ倫理センターは2019年スポーツ界の「MeToo」と趙ジェボム事件、2020年6月トライアスロン(鉄人3種)国家代表の崔スクヒョン選手自殺事件以後、スポーツ分野の不正を独立的に調査するために2020年8月に新設された。

30日、国会文化体育観光委員会所属の国民の力の金スンス議員(大邱北区)がスポーツ倫理センターから提出を受けた資料によると、2020年から今年7月まで大韓体育会傘下の体育団体に重懲戒29件、懲戒77件、軽懲戒3件、捜査要求2件の計111件の懲戒を要求した。

この内49件だけが懲戒決定され、残りの61件は各種目団体で審議を行っており「身内庇護」論難が起きている。

懲戒が決定された49件は重懲戒20件、懲戒26件、軽懲戒3件だが、重懲戒を要求した20件のうち40%である8件に対してけん責、警告、注意など軽懲戒を下したことが分かった。

また、懲戒を要求した26件のうち62%にあたる16件もけん責、警告、注意にとどまり、軽懲戒3件のうち2件は懲戒取り消し、警告などの処分が下された。

まだ懲戒が決定されていない61件のうち8件は1年以上、20件は6ヵ月以上懲戒水準が決定されていないことが分かった。

金議員は「スポーツ倫理センターの調査後、懲戒要求が勧告事項として十分な根拠があるため判断された措置だが、該当種目団体が軽い処罰を下したり懲戒が遅れている」として「体育界の人権侵害と不正を根絶するために各種目団体懲戒が不十分にならないよう関係機関の指導監督が必要だ」と指摘した。

出典：<https://www.newsl.kr/articles/4819263>

打数をごまかし…ボールを動かし…「ユースゴルフでも外れた勝負欲」



《ユン・イナ(19)は今季、韓国女子プロゴルフ(KLPGA)ツアーで最も関心を集めた新人だった。しかし、試合途中、自分のボールではないことを打つ行為である「誤球(wrong ball)」でKLPGAツアー主管大会3年間出場禁止という重い懲戒を受けた。先月は満50歳以上が出場する韓国プロゴルフ(KPGA)チャンピオンズツアーで、ある選手がいわゆる「アルカギ」(ボールが紛失したりペナルティエリアに入った時、他人に知らせずに新しいボールを取り出してプレーすること)をして摘発され失格となった。

最近、国内ゴルフ大会で規則違反が相次いで摘発されている。これまでもみ消してきたが、ユン・イナ事件以後、水面上に浮上している。ゴルフ界では爆発物が爆発したという反応だ。さらに大きな問題は、韓国ゴルフ界をリードする幼少年舞台でも規則違反行為が頻繁に発生しているということだ。》

○ 幼少年舞台にも発生する不正行為

大韓ゴルフ協会によると、2019年松岩杯アマチュアゴルフ選手権大会でスコア誤記をした幼少年選手が摘発され失格となった。スコアの誤記は自分がボギーを叩いたにもかかわらずパーをしたと書くなど、打数を減らす行為だ。2020年にもビッコウル中興杯アマチュアゴルフ選手権大会で、ある幼少年選手が誤球プレーをして失格となった。昨年開かれた徐羅伐杯全国小学生ゴルフ大会では、グリーンボールマーカを任意に移した後、再び元の位置に戻さずにそのままパッティングをするいわゆる「コイン投げ」をして摘発され、3大会出場停止を受けた選手も出た。毎年、幼少年舞台で選手たちの不正行為摘発事例が出ている。幼少年ゴルフ関係者は「大会が開かれる度に選手たちが不正行為をしたという申告がある」とし「大会関係者がすべての状況を見守ることはできない。通報されても証拠がなく摘発されないだけで、不正行為選手は摘発されたものより多いと見なければならない」と話した。

KPGA、KLPGAツアーはほとんどすべての大会がテレビで中継され、多くのギャラリーが試合を見守る。見る目が多く、選手たちが不正行為をするのは容易ではない。ところが、テレビ中継やギャラリーのない幼少年大会などは、選手個人の良心に任せるしかない。通常、大会の時、3ホール当たりの競技委員がいるが、すべての選手を一々見守ることは難しい。また、ゴルフは他の種目と違って試合を見守る審判もない。

不正行為の通報が入ってきても、決定的な証拠がなければ処罰できないことも、選手たちの不正行為が続く要因の一つだ。大韓ゴルフ協会関係者は「不正行為申告の90%以上が試合を共にした選手がする」としながらも「映像など証拠がない場合、不正行為申告を受けた当事者が認めない限り懲戒しにくい」と話した。最近、韓国小学校ゴルフ連盟主管大会で優勝選手に対して一緒に競技した選手が規則違反を申告したが、証拠がなく、そのまま優勝が認められたりもした。

○ 一部だけが立つことができるプロツアーの舞台

プロツアーの舞台は幼い時から熾烈な競争を勝ち抜いてこそ立つことができる。今年10月基準で小学生選手は513人(男243人、女270人)、中学生選手は762人(男353人、女409人)、高校生選手は852人(男474人、女378人)で、学年が上がるほど増える。しかし、KLPGA1部ツアーは120人程度しかプレ

一できない。1部ツアーで試合をするためには、2、3部ツアーで良い成績を出すか、正会員選抜戦（毎年10人）を通過しなければならない。KPGAも1部ツアーでプレーできる選手は毎年120人程度だ。

国際大会の成績などによってKLPGA、KPGA正会員資格を与える国家代表と国家代表常備軍に選ばれるのも容易ではない。幼い時から多くの国内大会に出場してポイントを貯めなければならない。今年の国家代表は男女8人、常備軍は30人程度だ。国内ツアーのある関係者は「苦勞してツアー正会員になってもツアー舞台で賞金で生活できる選手は10%程度しかいない」と話した。

選手たちも幼い時から激しい競争を当たり前のように思っている。KLPGAツアーと日本女子プロゴルフ（JLPGA）ツアーで活躍したある選手は、「韓国選手は幼少年の時から激しい競争世界に追い込まれ、競争を避けられないと思う。規則に違反してはならないなどの基本教育の代わりに勝つための法を学ぶ」と話した。

幼い選手たちの不正行為を防がなければならない親たちも一部過ちがある。20年以上幼少年ゴルフを教えているあるコーチは「親が自分の子供をプロツアー選手にするために多くのお金を投資し、親の一人が子供に24時間くっついているなどあらゆる努力を傾けている」とし「このようなことを補償してもらおうと一部の親は子供に良心よりは成績だけに集中しろという無言の信号を送る」と話した。

○ 強い懲戒と幼い時から倫理教育が必要

専門家は不正行為を防ぐために強い懲戒で選手に警戒心を持たせるべきだと指摘する。あるゴルフ関係者は「選手が規則違反をしても大きな問題にならなければ特別な懲戒をしない場合が多い」とし「選手はかかっても大きな制裁がないので誤った道に入っているようだ」と話した。2019年、2020年大韓ゴルフ協会が主管した幼少年大会で規則違反で失格になった選手たちは該当大会失格になっただけで、追加懲戒を受けなかった事例もある。

米国など海外では規則違反後、これを隠したり騙したりする行為をした場合、選手資格の剥奪まで続く。米ゴルフ協会（USGA）は、誤球プレーなどの不正行為の後、これを隠した選手に無期限出場停止処分を下す。ディオープンチャンピオンシップ主催側のR&Aは1985年ディオープン予選当時、グリーンでボールに故意に触れてホール近くにつける行為を繰り返したデビッド・ロバートソンに20年間出場停止処分を下した。

PGAアカデミーのコ・ドクホ院長は「米国では自身が不正行為をした場合、選手生活をあきらめる状況になることを実際の事例として示し、幼い選手たちに倫理意識を教える」と話した。代表的な事例が2018年米国ノースダコタ州高校選手権大会で個人戦優勝をしたケイト・ウィンザーだ。スコアカードを提出して1打減らしたことを知ったウィンザーは、自主申告をして失格となった。ウィンザーは「過ちを自ら申告すればどんなことが起こるか知っていた。しかし、過ちを知らせざるを得なかった」と話した。

ゴルフはスポーツ種目の中で自分の良心が審判になる唯一の種目だ。一部の選手の不正行為が、ややもすると世界舞台で韓国ゴルフに対する不信につながりかねない。KLPGAツアーの関係者は、「ゴルフはお互いに対する信頼が最も重要だ。信頼が一度崩れれば、再び築くことはほとんど不可能だ」と述べた。

誤球(wrong ball)プレー

試合中に他の選手のものであれ、以前に誰かが失ったものであれ、自分のボールではないものを打つ行為をいう。誤球プレーをすれば2罰打を受けるが、次のティーインググラウンド初ストローク前までに自ら

申告しなければ大会で失格となる。各ラウンド最終ホールの試合の場合は、パッティンググリーンを離れる前に知らせなければ失格となる。

出典：<https://www.donga.com/news/article/all/20221004/115775363/1>

05 ハンギョレ 2022.09.04

女性の生活スポーツ参加率 61.4%時代… 「韓国体育団体の女性役員、女性指導者を増やせ」



女性生活スポーツ参加率は61.4%で、男性がメイン舞台であるスポーツ領域で女性スポーツ人の躍進が続いている。女性体育人が体験する困難を分かち合い、女性スポーツの活性化のために討論する場が用意された。

大韓体育会が30日、ソウル松坡区のソウルオリンピックパークテルで「2022 女性スポーツ振興トークコンサート」を開いた。

大韓体育会女性体育委員会のシン・ジョンヒ委員長は「昨日訪韓したカマラ・ハリス米副大統領は民主主義国家で女性人権は民主主義を測定できる要素だ」とし、尹錫悦大統領との面談で女性人権を向上させなければならないのはもちろん、キム・ヨナをはじめとする韓国女性リーダーたちと懇談会を開いた」とし「国際オリンピック委員会（IOC）ではすでにジェンダー・イクオリティ2024パリ五輪に向かっている。私たち大韓体育会も女性役職員の数を増やしているが、大韓体育会のイ・ギフン会長がさらに拡大できるように気を使ってほしい」と要請した。

「女性スポーツ振興、懸案および発展方向」というテーマの下、1部には大韓体育会のユン・ジェヨン理事が主題発表に乗り出した。ユン理事は、韓国体育団体の女性役員と女性指導者の割合が著しく低いと指摘した。彼女は「大韓体育会の体育選手および指導者現況を調べれば、選手対比高学年に行くほど女性指導者比率は下落している」として「エアロビクス、ダンススポーツなど女性偏重種目を除けば女性指導者比率はさらに低くなるだろう。韓国体育団体の女性役員の現況は女性人口や選手対比女性役員の割合は非常に低調だ」と話した。

ユン理事は、女性スポーツ種目の産業活性化転換を政策的に支援していかなければならないと主張した。彼女は「女性を対象にスポーツ行政、マーケティング、ベンチャー創業、会社経営ができる専門家も育成しなければならない」としてこのように明らかにした。また「パク・セリやキム・ヨンギョン選手のようにユーチューブ、ブログのようなSNS活動を通じてスポーツコンテンツを製作し情報と経験を交換し互いに疎通し交流することが必要だ」と話した。

京郷新聞のキム・ボミ記者は、「2010年代半ばから始まったフェミニズムリブートは、マスコミが女性の体と運動を立体的に眺めるようにした決定的な契機だ」と話した。キム記者は「他人に評価されるためではなく、主体的な態度で自分を自ら肯定し運動する女性がいるという点を正しく認知し始めた」とし「男性の『健康な身体』は当然だったが、女性は健康より『ライン』を強調する差別的で暴力的だった言論の視線も消えるべき慣行として指摘された」と主張した。

それと共に「運動を通じて『体』を健康な生活を維持する機能的身体として受け入れる姿が新しく照明をあてるという点は差別的だった社会の断面」とし「社会的に学習された『女性性』ではなく自ら望む『自分らしさ』を探し、体に対する対象化を拒否し、自分の体をありのまま肯定し運動する女性たちの話が固定観念を破る契機を作っている」と話した。

続く発表で、ウィミットアップスポーツのシン・ヘミ代表は、「スポーツを通じた分かち合いの価値を実現している」と話した。シン代表は「スポーツの価値を教えてくれるところは多かったが、スポーツをした自分の価値を教えてくれるところはなかった」として「その始まりがまさにウィミットアップスポーツであり、私たちはまず男性よりはスポーツ経験が足りない女性を対象にサッカー、柔術、ボクシング、スキー、バスケットボール、バレーボール、マラソン、ラグビー、野球などのスポーツクラスを提供し、スポーツがどれほど楽しくて素敵で経験なのかを知らせてあげたかった」と話した。

それと共に「スポーツクラスには私たちと同じ価値を求める女性スポーツ人が講師として共にし、2018年から始まった努力は現在12種目で毎月500人余りが参加している」として「このように始まったスポーツクラスは女性スポーツ人に働き口になり、これは多様なスポーツ種目を多くの人に知らせる契機になった」と話した。

大韓民国ダンススポーツ連盟のパク・ジェミン理事は、「女性スポーツに多様な問題点が存在してきたが、社会的にその重要性が認識されなかった」と話した。パク理事は「女性スポーツは長い間スポーツで背中にできたニキビのような存在だった」とし「しかし、現在スポーツ市場を主導的にリードしているMZ世代の認識は違う。問題点について正確に把握し、その解決策を求める。改善されない時にも関心を果敢に絶ったりもする」と主張した。

彼女は「スポーツの本質は人間の限界を越える身体活動から感じられる面白さだということだ。私たちは誰もが体を動かしながら面白さを感じる」とし「その面白さにはオリンピック憲章で強調するように人種も年齢も国籍も性別も差があってはならない」と話した。続けて「このようなスポーツの価値が最もよく注入された種目が2024パリオリンピックに正式種目として採択された『ブレイキン(ブレイクダンス)』だ」とし「ブレイキンは多様な観点で評価がなされ、私たちがよく言う、より速く、より高く、より強く、の基準だけに固執するのではなく、より美しく、より特異に、より新しく動作を見せる選手に大きな点数を与えた。このため、これまで男女対決が行われた時、女性選手が男子選手に勝つ結果がよく出る」と話した。

出典：<http://www.womennews.co.kr/news/articleView.html?idxno=228478>

06 週刊スポーツニュース

淑明女子高のキム・ジヒョン「勉強するバスケットボール選手になりたいです。」

<http://basketkorea.com/news/newsview.php?ncode=1065620367978007>

団長は顧問、代理は監督、社員は選手で…クイーンカップ3位になった安山グリーンナース

<https://sports.donga.com/article/all/20221002/115760232/2>

インニサッカー場惨事125人死亡…催涙弾を発射すると人波で圧死

<https://www.khan.co.kr/world/asia-australia/article/202210020903001>

大田市、e スポーツ公開選抜評価戦…大田 e スポーツ競技場で開催

<https://www.asiatoday.co.kr/view.php?key=20221003010000300>

AFC が常識のない団体でないことを

https://sports.khan.co.kr/sports/sk_index.html?art_id=202210030945003&sec_id=520101&pt=nv

LG ユーブル「スポッキー」電撃発売…国内最高のスポーツポータルに育てる

<https://www.mk.co.kr/news/it/view/2022/10/869752/>

国内ゴルフ場の法人カード使用額が 2 兆ウォンに迫る…「大衆スポーツですか？」

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220929039800007?input=1195m>

堤川市、来年 70 のスポーツ大会誘致…「年間 35 万人訪問」

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220927107400064?input=1195m>

韓国プロスポーツ協会、プロスポーツビジネスセミナー開催

<http://www.sportsseoul.com/news/read/1164083?ref=naver>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

**私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。**

**皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。**

**体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。**

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jrlfep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.vg.jp/sportscm/index.html>